

2023 年度 東京大学地震研究所共同利用研究集会

「地震波形解剖学 3.0」-高密度観測・高周波数地震動で見る地殻・マントル不均質構造-

日時：2023 年 12 月 18 日（月）・19 日（火）

会場：東京大学地震研究所 1 号館セミナー室+オンライン（口頭発表）

2 階ラウンジ（ポスター発表）

発表時間 通常：20 分（口頭発表：15 分、質疑応答 5 分）

招待：25 分（口頭発表：20 分、質疑応答 5 分）

2022 年 12 月 18 日（月）

13:25 はじめに

古村孝志（東大地震研）

【座長：高木涼太】

- 13:30 S23-01 南海トラフ浅部微動のエネルギー推定への不均質構造の影響
武村俊介（東大地震研）・江本賢太郎（九州大）・矢部優（産総研）
- 13:50 S23-02 アジョイント法による地震波動場震源推定の試み：2 次元地震波動場
への適用
森田寅靖・古村孝志（東大地震研）・前田拓人（弘前大）
- 14:10 S23-03 アジョイント法による地震・津波波動場の把握：最適制御理論に基づ
く導出と即時予測に向けた数値実験
前田拓人（弘前大）

14:30 - 14:50 休憩 20 分

【座長：廣瀬郁】

- 14:50 S23-04 Joint analysis of seismic velocity change, deformation and
meteorological data for volcano monitoring
Dumont Quentin, 西村 太志（東北大）
- 15:10 S23-05 地震波干渉法による伊豆大島の長期的な地震波速度構造の推定
行竹洋平（東大地震研）・平貴昭（UC Berkeley）・
鬼澤真也（気象研）・森田裕一（防災科研）
- 15:30 S23-06 東北地方太平洋沖地震後の地震波減衰の時間変化
手老勇登・中島淳一（東工大）

15:50 – 16:10 休憩 20 分

【座長：中山雅之】

- 16:10 S23-07 不均質性の異なる複数の岩石試料に対する弾性波応答の比較
松田航洋・吉光奈奈（京大工）・川方裕則（立命館大）
- 16:30 S23-08 計測波形と数値計算波形の比較を通じた実験試料内の不均質場が波形へ与える影響の評価
吉光奈奈・松田航洋（京大工）
- 16:50 S23-09 弱い不均質をもつ媒質中の弾性波の振る舞い
川方裕則（立命館大）

17:10 – 18:30 ポスター発表

- S23-P01 ウェーブレット散乱変換を用いた 2023 年硫黄島翁浜沖噴火期間中の地震計連続記録の分類
廣瀬郁（東北大）・上田英樹・小園誠史・長井雅史（防災科研）
- S23-P02 海洋性レイリー波を用いた海域地震の高解像度な CMT 解析の展望
山谷里奈（防災科研）・武村俊介（東大地震研）・久保久彦・齊藤竜彦・汐見勝彦（防災科研）
- S23-P03 不均質な地下構造の影響を考慮した地震波エンベロープを利用した震源放射エネルギーの推定
小木曾仁（気象研）
- S23-P04 Corrective Measures for FK Analysis of Synthetic and Real Distributed Acoustic Sensing (DAS) Data from the Sakurajima Network
Syed Idros Bin Abdul Rahman, Kentaro Emoto (Kyushu Univ), Takeshi Nishimura (Tohoku Univ), Haruhisa Nakamichi (Kyoto Univ), Kimiko Taguchi, Hisashi Nakahara, Takashi Hirose (Tohoku Univ), Satoru Hamanaka (Kyushu Univ)
- S23-P05 駿河湾が Lg 波, 表面波にもたらす効果
安本陵巧・平野史朗・川方裕則（立命館大）
- S23-P06 遠地地震の P 波相関解析による神奈川県南東部の地殻構造の推定（序報）
吉本和生（横浜市大）
- S23-P07 桜島での DAS 観測でとらえられた歪と表層地質との関係
米盛航平・江本賢太郎（九州大）・西村太志（東北大）・中道治久（京大）・田口貴美子・中原恒・廣瀬郁（東北大）・濱中悟（九州大）
- S23-P08 桜島火山における爆発地震波形の特徴 – 山体地形と不均質構造の影響 –
長谷川誉久・西村太志（東北大）

- S23-P09 日本列島内陸における S 波後続波の網羅的検出
雨澤勇太 (東工大)・内出崇彦・椎名高裕・緒方淳・
深山覚 (産総研)・黒田大貴 (長岡技科大)
- S23-P10 実斜面における能動弾性波観測による降雨前と降雨後の地震波速度推定
中山雅之・川方裕則 (立命館大)・土井一生 (京大防災研)
- S23-P11 風向・風速に伴う地震波ノイズレベルの上昇 ―東北地方北部における検討―
上野暁・高野智也・前田拓人 (弘前大)
- S23-P12 2022 年 8 月に青森県周辺で発生した集中豪雨に伴う地震動とその原因
大和柚季・前田拓人・高野智也 (弘前大)
- S23-P13 DAS 記録から抽出された橋梁が励起する表面波への地震波干渉法の適用
矢武克啓・中原恒 (東北大)・江本賢太郎 (九州大)・西村太志 (東北大)

18:30 – 20:30 懇親会 (ラウンジ)

12/19 (火)

【座長：矢武克啓】

- 09:00 S23-10 Portable Active Seismic Source for imaging and monitoring
(招待)
辻健 (東大)
- 09:25 S23-11 京都府南部で DAS により観測された下部地殻からの反射波の解析
宮澤理稔 (京大防災研)
- 09:45 S23-12 DAS 記録による気象庁発表の発震機構解の較正
船曳祐輝 (京大)・宮澤理稔 (京大防災研)
- 10:05 S23-13 国道 3 号 DAS 観測における地震波干渉法を用いた日奈久断層沿いの
浅部構造推定
濱中悟・江本賢太郎 (九州大)

10:25 – 10:45 休憩 20 分

【座長：小木曾仁】

- 10:45 S23-14 DAS を想定した歪記録のばらつきから推定する浅部短波長不均質構造
江本賢太郎・濱中悟 (九州大学)
- 11:05 S23-15 拡散実体波動場における歪成分のエネルギー分配
中原恒 (東北大)・江本賢太郎 (九州大)

- 11:25 S23-16 歪を観測データとする FWI と DAS 近傍微細構造の検出手法開発
椋本浩太(九州大)、Yann Capdeville、Sneha Singh (University of
Nantes)、辻健(東大)、池田達紀(九州大)
- 11:45 S23-17 Ocean infragravity wave による表面波の励起
正本義宗・西田究 (東大地震研)

12:05 – 13:20 昼食

【座長：雨澤勇太】

- 13:20 S23-18 2023 年 10 月 9 日鳥島南西沖津波(1)：連続的な津波発生プロセス
三反畑修・佐竹健治・武村俊介・綿田辰吾 (東大地震研)・
前田拓人 (弘前大学)
- 13:40 S23-19 2023 年 10 月 9 日鳥島南西沖津波(2)：津波の発生位置の推定
久保田達矢 (防災科研)・三反畑修 (東大地震研)・
齊藤竜彦 (防災科研)
- 14:00 S23-20 DAS で捉えた 2023 年 10 月鳥島近海イベントの津波について
利根川貴志・荒木英一郎 (JAMSTEC)
- 14:20 S23-21 Physics-Informed Neural Network (PINN) による地震波伝播の評価：
2次元弾性波動場での数値実験
染矢真好・古村孝志 (東大地震研)

14:40 – 15:00 休憩 20 分

【座長：久保田達矢】

- 15:00 S23-22 内陸下の低周波地震の特徴と発生メカニズム
小菅正裕 (弘前大)
- 15:20 S23-23 超稠密地震観測で見る斜面における地震波伝播
土井一生・荒井紀之・山崎新太郎・松浦純生 (京大防災研)・
大澤光・岡本隆 (森林総研)・土佐信一・
柴崎達也 (国土防災技術(株))・澤田麻沙代 (京大防災研)
- 15:40 S23-24 Spectral amplification of ambient vibrations observed at Mt. Daikoku
in Chiba
Anirban Chakraborty (法政大)・山下大輝 (鉄道総研)・
加藤滉大 (構造計画研究所)・大武亮太(OC Global)・

酒井久和（法政大）・盛川仁（東工大）

16:00 S23-26 地震計ノードを用いた常時微動観測に基づく能登半島下の S 波速度
構造推定

高木涼太・岡田知己（東北大）

16:20 連絡事項